

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に 関する最近の情報

2020.03.12 宮園 浩平
東京大学医学部連携調整室

COVID-19の特徴のまとめ

COVID-19の症状は非特異的。無症候性から重度の肺炎と死亡にまで及ぶ。

18歳以下の年齢層の感染率は比較的低いと考えられる(症例の2.4%)。

COVID-19の患者は通常、感染後平均5～6日で発熱や軽度の呼吸器症状などを発症。

(平均潜伏期間5～6日、発症まで1日から14日までありうる)

2020年2月20日現在(55,924症例)典型的な徴候と症状
発熱(87.9%)、乾いた咳(67.7%)、倦怠感(38.1%)、喀痰
(33.4%)、息切れ(18.6%)、のどの痛み(13.9%)など

COVID-19の特徴のまとめ

- 死亡率は年齢とともに増加。80歳以上で最も高い死亡率を示す(致命率 (CFR: case fatality rate) = 21.9%)。
- 基礎疾患がないと報告した患者のCFR=1.4%
- 基礎疾患のある患者の割合は非常に高い。
心血管疾患 13.2%、糖尿病 9.2%、高血圧 8.4%、
慢性呼吸器疾患 8.0%、がん 7.6%

COVID-19ウイルス感染者のほとんどは軽度の症状で回復。

軽度から中等度の症例 (mild to moderate disease)

約80%: 非肺炎あるいは軽度から中等度の肺炎

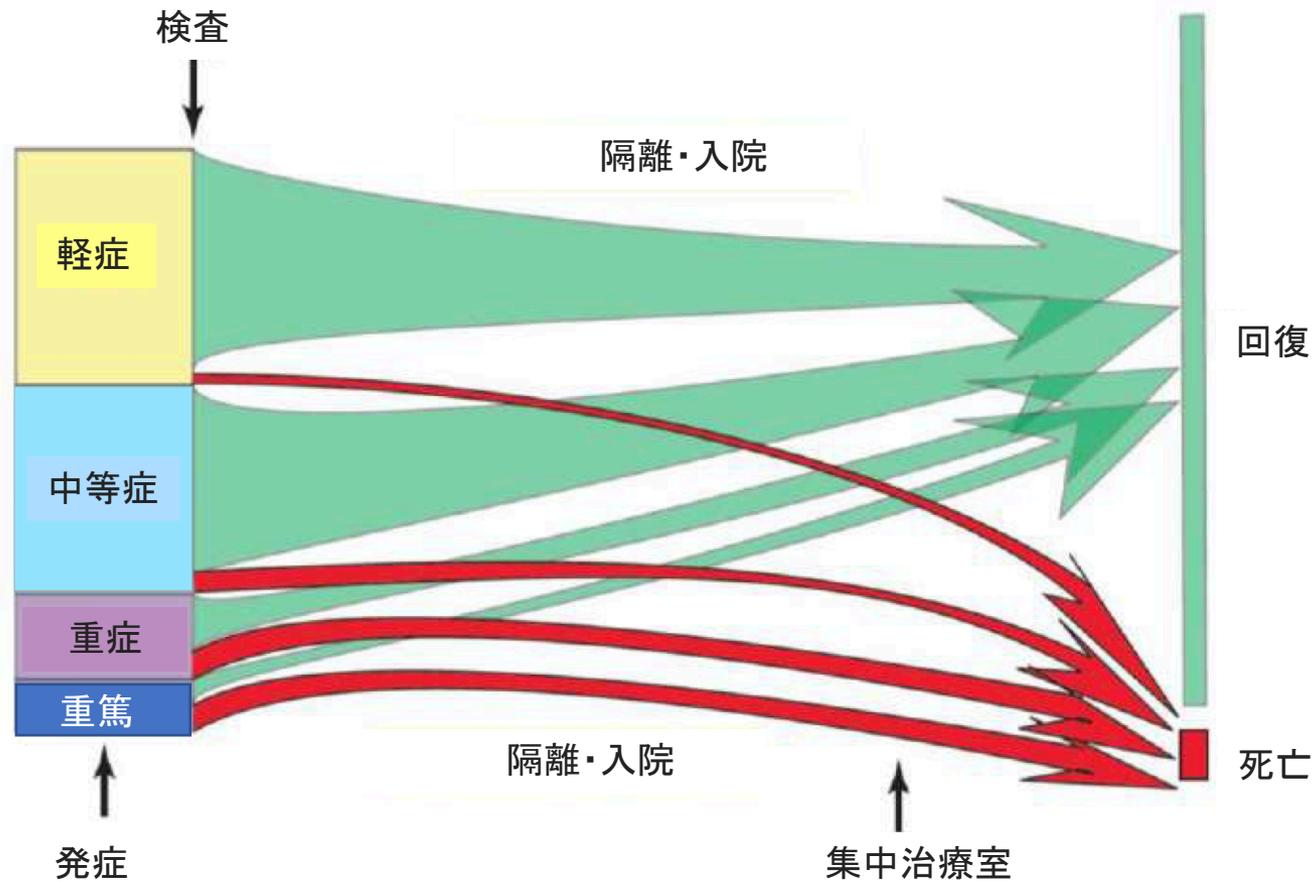
重度の症例 (severe disease)

約14%: 呼吸困難など

重篤例 (critical disease)

約6%: 呼吸不全、敗血症性ショックや多臓器不全)。

疾患の推移のパターン



中国におけるCOVID-19の病気の進行のパターン

左の四角の大きさは患者数に比例している。
矢印の太さは回復もしくは死亡した患者数に比例。
Moderate caseは軽い呼吸器症状を示す症例を指す。

世界がとるべき対応

現時点で有効な予防法・治療法はない。

人間による伝搬チェーン(transmission chains in humans)を遮断または最小化することが現在証明されている唯一の手段である。

対策の基本は、感染症例を即座に検出するための積極的なサーベイランス、迅速な診断と隔離、濃厚な接触者の追跡と隔離、**これらの対策の重要性を集団(一般の人々)が高いレベルで理解し受け入れることである。**

期待されている治療薬の候補

	カレトラ (ロピナビル/ リトナビル)	レムデシビル	アビガン (ファビピラビ ル)	クロロキン	回復者血漿
国内承認	○	×	○	×	×
適応疾患	HIV感染症	エボラ出血熱	インフルエンザ	マラリア	新型コロナウイルス感染症
COVID-19への 国内での使用	観察研究として一部の医療機関で 必要な患者に使用開始 安全性に十分留意しつつ 参加医療機関を順次拡大予定			未定	未定
今後の臨床試験	未定	医師主導治験を 予定 (3月～)	未定	未定	未定